

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	181	男女共同参画社会形成促進事業(フォーラムの実施)	会計	01	一般
基本施策	41	あらゆる場に男女がともに参画する社会をつくる。	款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	19	男女共同参画費
担当部課名	男女共同参画課		細目	101	男女共同参画推進経費
作成者氏名	深尾 千恵	連絡先	細々目	02	男女共同参画社会促進事業経費
		22-9632			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 伊賀市民全体	成果(どうなるのか) 性別にかかわらず、個性と能力が尊重・発揮される社会の実現に向けた意識が形成される。			
本年度事業内容	ネットワーク会員から役員を中心に実行委員会を立ち上げ事業委託し、男女共同参画社会形成促進事業(フォーラム いきいき未来いが)を18年2月にフレックスホテルにて開催。 講演会・4分科会・保育園児の絵画の展示を実施し、参加者の意識改革を図り、男女共同参画社会の実現に向け強い意識を育むことができた。 また、伊賀市内の保育園児の絵画を展示することで全域からの幅広い参加者を得ることができた。				
開始年度	平成 9 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市男女共同参画推進条例

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.8	0.8	0.7
	人件費合計(A)	5,760	5,760	5,040
②支出内訳(千円)	事業費(B)	826	842	842
	委託料	812	812	812
	その他	14	30	30
	合計(A+B)	6,586	6,602	5,882
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	6,586	6,602	5,882
上記①～③に関する特記事項				
各支所の男女共同参画担当者及び本庁人権政策部職員の協力有り。				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
講演会参加者	人	300	330	400			
分科会参加者	人	150	170	200			
ネットワーク加入団体数	団体	36	41	42			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
ネットワークの加入団体数	伊賀市民の意識改革を図るため、リーダー的な役割をはたしてくれる団体会員	団体	36 目標 ()	41	42
参加人員の数	保育園児の絵画を展示することで、男性及び若年層の参加の増をはかることができ、男女共同参画社会の理解を得られるとともに意識改革につながる。	人	300 目標 (350)	330	400

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

保育園児の絵画を展示することにより、今まで参加しなかった層の参加の増は達成できるが、今までの使用している上野地区の会場では狭くなりつつある。
伊賀市になったのを機会に各地域の施設でのフォーラム開催を考え、全域にわたる市民が参加しやすい条件を整え、男女共同参画の意識改革を図っていく。

評価	必要性	4	市民全体の意識改革を図る上でも、フォーラムの開催は必要。拡大していく。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	3		
				A